

さくら市議会広報委員会視察研修報告書

- 日 時 平成28年8月1日（月） 13時30分～14時30分
- 視察先 栃木県高根沢町
- 参加者 （委員長） 笹沼昭司 （副委員長） 岡村浩雅
（委員） 大河原千晶 櫻井秀美 石原孝明 加藤朋子 石岡祐二
 渋井康男 角田憲治 （議長） 永井孝叔
（事務局） 議事課長 川崎保成 議事係 大貫哲男

高根沢町の概要

高根沢町は、さくら市の南に位置し、宇都宮にも隣接し、東京から約100kmに位置している。町西南端には、皇室で用いられる農産物等を生産する広々とした御料牧場や本田技研工業がある。

研修内容

本会議の動画配信について、YouTube にアップロードするまでの一連の作業及び議会広報紙へ掲載する動画視聴用 QR コードの作成方法などを学んだ。

YouTube とは、Google 社の運営する世界最大の動画共有サービスである。動画の投稿には Google アカウントの登録が必要になるが、公開されている動画の視聴は、パソコン、スマートフォン、タブレットなどがあれば誰でも可能である。動画の投稿・閲覧ともに原則として無料で利用できる。

YouTube を導入することのメリットとして、パソコンだけでなく個人での所有率が高いスマートフォンでも視聴できる点、経費がかからない点が挙げられる。

デメリットとしては、24時間続けて作業したとしても、一般質問者9人とするると約5日を要する。また動画配信作業はパソコン1台ですべて行わなくてはならないため、効率が悪い。リアルタイムでの配信は不可である。編集作業にフリーソフトを使用するため、セキュリティーに問題がある、といった点が挙げられる。

ほとんどが議会事務局職員による作業がメインとなる。使用するパソコン、フリーソフトのセキュリティー問題、事務局職員の人員・人件費、議場カメラのアングルの問題等が検討課題となる。

9月度定例会で試作し、来年3月定例会からの本格導入を目指したい。

